

NEXT

55



みんなの力で、みんなの幸せを

SAWARABI

# さわらび

- 1** **表紙** ハンドベルクラブ～障害者支援施設 珠藻荘～
- 2** **医学講話** 新型コロナウイルス感染症の臨床(その二)  
～あなたは「ゼロコロナ」派?「コロナ共生」派?～  
◆福祉村病院 院長 小橋 修
- 6** **特集** さわらび会各施設の名称由来  
萬葉集と様々な文化に思いを込めて

2022  
vol.587

3





# 医学講話

福祉村病院 院長

小橋 修



## 新型コロナウイルス感染症の臨床(その二) あなたは「ゼロコロナ」派? 「コロナ共生」派?!

【一】デルタ株によるクラスター  
体験とその後のオミクロン  
株のもたらしたもの

① 無症状の感染者から感染拡大が  
始まった

デルタ株では40%以上の無症状感染者の存在が感染拡大に寄与。昨年十一月から始まったオミクロン株においては、二十代、三十代の感染者のうち20〜30%は無症状者であり、さらに20〜30%は極軽症者で、〇才〜十七才の感染者をみても40%弱が無症状で、およそ20%は極軽症、その他は中等度軽症であった。保育園、小中高生でクラスター発生が起こると同時にその子らの家庭での家庭内感染が増えていったが沖繩ではすでに減少の兆しが見えてきた。感染拡大のもう一つ

の原因は、PCR陽性が判明された時点の二日前から感染力のあるウイルスが周囲の人に感染し、発病後三〜五日まではウイルスを周囲に拡散させるので、周囲の人が感染する。感染した人たちも、発病するまでに二〜五日かかると初めてPCR陽性となる。その間にウイルスを周囲に拡散させるので、本人も知らないうちに感染をどんどん広げてゆく。

② 臨床像の特徴

(1) オミクロン株はデルタ株より感染力が数倍強く、感染した後のウイルスの増殖速度が二倍以上速いので、爆発的に周囲に感染者を増やしている。

(2) デルタ株は、上気道から下気道まで感染が拡大し肺炎とARDSを惹起して重症化するが、オミクロン

株の感染は、上気道止まりで、そこで感染し二日程で爆発的に増殖し咽頭痛と咳が強いが、肺炎を起こし難いので重症者は少ない。

(3) 高齢者は重症化し、持病としての糖尿病、慢性心不全、慢性腎症、蜂窩織炎からの敗血症などを持ち、誤嚥性肺炎や心不全や尿路感染の治療遅延が認められる。重症COVID-19から回復した後の死亡率が二倍以上と言われているように、高齢の感染者は何らかの臓器障害を持つているものと思われる。

③ 病棟の患者及びケアを担当するスタッフの精神的な問題

(1) 認知症をもつ感染者の病棟では、徘徊や患者同士の小競り合いやマスクもできないという問題があり、完全個室対応ができない課題があった。

(2) PCR陽性・陰性にかかわらず、不幸にして亡くなるまでの看取りの過程、その間の家族とはオンライン面談までが精いっぱい、死後のご遺体の葬儀や、死後のグリーフケアに十分対応できなかった。

(3) 未感染の家族や病棟の患者さんやケアにあたるスタッフは、いつ感染するかとの不安や恐怖、自分が無症状感染者だったら、他の人へ移すかもしれないという心配とが錯綜した精神的なストレスを抱えていた。これらの諸問題は特に高齢者施設や介護医療院、慢性期医療病院での重要な問題です。

【二】新型コロナウイルスの変遷  
と感染予防ワクチン

新型コロナウイルスは、はじめアルファ株が増殖しピークに達し、およそ三ヶ月もすると集団免疫ができ始めたところから自然に収束していく。その過程の中で次の変異株が優勢となり、次の大流行の主役になる。このようにしてアルファ株と置き換わるようにデルタ株が急速に流行した。そして主役のデルタ株が減少して底に近くなった頃、細々と生存していたオミクロン株が増殖して勢力を伸ばそうとす



る。その株の小流行の時期に徹底的に叩くことができれば、ウイルスの流行を止めることができる。

徹底したロックダウンによって押さえ込もうとした中国でさえ、またイスラエルのように世界に先駆けてワクチン接種を三回、四回と頻回接種することで抑え込もうとしたけれどオミクロン株はすり抜けているように見える。

HIVウイルスと同じように、RNAウイルスは感染した細胞内で増殖する中でたくさんの変異ウイルスを自然発生するが、通常は宿主の感染防御力によって多くの変異株は除去される。しかし免疫機能の低下した人の場合には、生き延びて増殖し、さまざまな変異株が市中に拡散して流行を引き起こす。英米、インド、欧州では一日十万人から百万人の感染者が出るという事態も起こしてきた。この度開発された画期的なmRNAワクチンでは、免疫効果が長続きせず、ワクチンを二回接種したにもかかわらず、ブレイクスルー感染者が出はじめたため、イスラエルでは、急遽三回接種をしさらにその後三ヶ月以内であっても四回接種が始められた。理論的には、オミクロン株に特化した新たなmRNAワクチンができて、三ヶ月以内に大量に

製造され、人口のほぼ90%に接種が間に合えば、次の大流行は抑えられるはずであるが、オミクロン株の感染拡大のスピードの方が優っていたようだ。

### 【Ⅲ】新型コロナウイルス感染症の治療薬

(詳細は新型コロナウイルス感染症 COVID-19診療の手引き(第6.2版)参照)

#### ① ウイルスが細胞内に侵入するのを防ぐ薬

抗体カクテル療法。大変高価な治療法です。発病から数日以内の投与が最も有効で、最大の特徴は重症化を防ぐ効果及び予防効果のあることがデルタ株においても認められたこと、静脈注射が一般的ですが、原液を四回に分けて皮下注もできるようになった、オミクロン株については効果がないとも言われているが、大変高価なものなので対象をきちんと決めて有効利用をすることが望まれる。

#### ② 細胞に侵入したウイルスが増殖するのを抑える薬

新型コロナウイルススパニックが始まって、二年以上が経ち、やっと有効な内服薬が市販されるようになった。パクスロピド、モルヌピラビル(ラゲプリオ)、

日本からも新薬が申請中です。これらは登録をしないと使用できませんが、早くインフルエンザ薬と同じように自由に使用できるようになることが望まれている。

#### ③ 増殖したウイルスに反応する過剰な免疫の働き(炎症)を抑える薬

デキサメタゾン、バリシチニブなどが使用されている。

以上のことから推測されることは、安価で正確な迅速診断技術を用いた製品の普及(スペインでは一週口前後で誰でも簡単に持ち運び可能な迅速で高精度の診断技術を開発し本年度内に発売されるといふ)。さらに診断後に有効な内服薬、内服ができない人には注射薬が利用できるようになること、軽症のうちに治してしまうこと、さらには予防投与も可能になることが望ましい。さらに重症化させない薬やウイルスを根絶させる薬の開発も待たれている。

### 【Ⅳ】米国・英国、いよいよ新型コロナウイルス「共生」時代の幕開け

米国CDCは、急速な感染拡大による経済及び医療への影響で、(1)一般の感染者の隔離措置、発症後

十日を五日に短縮する  
(2)医療従事者は、ハイリスク濃厚接触があつた場合にも、自宅待機や検査なしに就労し続けても良い  
とのガイドラインを發出せざるを得ない状況となつた。

英国は、昨年夏頃より感染を制御することから共生への道を模索し、中国の強権を發動した都市封鎖による「ゼロコロナ」政策とは対極の「コロナ共生」戦略をとつてきた。米国や英国ではもはや感染者数には大きな意味はなく、重視されるのは入院患者数や死者数であるとの考えから、ワクチン接種を受けた濃厚接触者の隔離は不要であり、感染者も症状がなければ、隔離期間は五日間に短縮された。一月十八日に新規感染者数が四十八万人超と欧州最高記録を更新したフランスでは、医療施設での人手不足から、新型コロナウイルスに感染したスタッフも自主隔離せず、治療活動を継続できるドラスティックな措置を導入した。デンマークは二月一日、コロナワクチンの三回接種98%以上となりコロナ規制を撤廃し、共生時代に入った(WHOは「勝利宣言は時期尚早」と警告)。



# 研究通信

news of study

Vol. 167

福祉村病院神経病理研究所 所長

橋詰 良夫

## 辺縁系優位の加齢に関連した TDP-43脳症(LATE)

### ◆ はじめに

二〇〇六年 Neumann, Araiらにより、ユビキチン陽性封入体を伴う前頭側頭葉変性症と筋萎縮性側索硬化症に蓄積するユビキチン陽性封入体の主要構成成分として核蛋白質の一種であるTDP-43 (TAR DNA-binding protein of 43 kDa)が同定され、これらの疾患はTDP-43プロテインパチーと呼称されるようになった。TDP-43蛋白は転写と翻訳の両方のレベルでの遺伝子発現調節に重要な役割を有している。これ以後、TDP-43蛋白蓄積と神経組織変性との関連が精力的に検索され、最近

LATEという概念が提唱された。LATEはLimbic predominant Age-related TDP-43 Encephalopathyの略で、日本語に訳すると「辺縁系優位の加齢に関連したTDP-43脳症」となる。本項ではLATEについて紹介する。

### ◆ LATEとは

TDP-43は前頭側頭型認知症や筋萎縮性側索硬化症のみでなく、高齢者、特に八十歳以上の脳組織には扁桃核、海馬、側頭葉や前頭葉皮質において、主として神経細胞の胞体内や突起に、抗リン酸化TDP-43抗体による免疫染色で陽性構造物かなりの頻度で出現することが明らかとなり、LATE-NC (NCは神経病理学的検査を施行したという意味)と呼称される。図1にLATE-NCにおけるTDP-43陽性構造物を示す。LATE-NCでは海馬、海馬支脚、海馬傍回、扁桃核の神経細胞の脱落を認める。LATEと臨床症状との関連はまだ十分には検討されていないが、欧米の論文では健忘性認知症との関

連が注目されている。しかし高齢者ではアルツハイマー病のみでなく、最近注目されている高齢者タウオパチーと呼ばれる種々の認知症があり、臨床と病理所見、特にGallyas染色を用いた詳細な検索を行わないとLATEの臨床的重要性の評価は出来ず、これらの課題である。

さらにLATEと海馬硬化症との関連が問題である。海馬硬化とは海馬CA1と海馬支脚における著明な神経細胞脱落とグリオーシスを示すもので、以前はてんかん、痙攣性脳障害、低酸素・虚血性脳障害との関連で議論されてきたが、最近ではLATEと高頻度に共存していることが指摘されその意義が注目されている。図2に海馬硬化の所見を示す。LATEと海馬硬化の共存は臨床的な認知機能障害に関連しているという報告もあり、高齢者の脳病理検索では重要である。

### ◆ おわりに

神経変性にかかわる蛋白としてTDP-43が同定されて以来、高齢者脳におけるこの蛋白の役割は、特に認

知症との関連で重要になってきており、アルツハイマー病やレビー小体型認知症との関連、さらに高齢者タウオパチーと海馬硬化との関連など、今後解明されるべき内容が多く残されており、今後とも福祉村病院神経病理研究所での取り組みが重要である。



(図2) 海馬硬化 矢印が海馬CA1。著明な神経細胞脱落とグリオーシスを認める。



(図1) 抗リン酸化TDP-43抗体による免疫染色(海馬)。神経細胞とその突起に陽性構造物を認める。



# 新型コロナウイルス感染症対策強化 ～第二さわらび荘関連施設～

年明けから新型コロナウイルス感染症の第6波が到来し、感染数の増加が顕著となっています。第二さわらび荘では嘱託医と相談し、9時半、10時半、14時半、17時の4回、毎日放送を入れて消毒を促すようにしました。時間を決めて放送を入れることで、職員全員で感染症対策に取り組むという意識をもつことができています。

全国的に大変な流行となっておりますが、感染症対策に職員一丸となって取り組み、利用者様の健康を守っていきたくと考えています。また、他施設でも同様に消毒の強化を行っておりますので、ご紹介いたします。(塩見)



2022.1.18 新型コロナウイルス対策 公共部分における新型コロナウイルス対策一覧

毎日 9:30、11:30、14:30、17:00 に事務職員が放送をしますので環境整備作業実施すること

場所・内容	担当
1 1階玄関取っ手ふき取り	事務
2 1階机ふき取り	事務
3 1階エレベーターがた部ふき取り	事務
4 エレベーター内部がた部ふき取り、内部噴霧	事務
5 来客用トイレドア取っ手、水洗レバー、手洗い蛇口、電気スイッチふき取り	事務
6 職員用トイレドア取っ手、水洗レバー、手洗い蛇口、電気スイッチふき取り	事務
7 職員用更衣室ドア取っ手、電気スイッチふき取り	事務
8 1階汚物処理室、倉庫ドア取っ手、電気スイッチふき取り	事務
9 事務所2か所ドア取っ手、電気スイッチふき取り	事務
10 自動販売機がた、取り出し口、おつりレバー、入金口ふき取り	事務
11 1階階段入り口ドア取っ手ふき取り	事務
12 事務所内外出入口がたふき取り	事務
13 バルコニー画面ふき取り	事務
14 2～4階廊下ウルトラ水噴霧	介護
15 2～4階廊下取っ手、手摺ふき取り	介護
16 2～4階エレベーターがた部ふき取り	介護
17 2～4階廊下換気	介護
18 2～4階階段取っ手ふき取り	介護
19 2～4階職員用トイレドア取っ手、水洗レバー、手洗い蛇口、電気スイッチふき取り	介護
20 2～4階汚物室ドア取っ手、汚物洗浄レバー、手洗い蛇口、電気スイッチふき取り	介護
21 2～4階キーステッドア取っ手、電気スイッチふき取り	介護
22 2～4階リネン庫ドア取っ手ふき取り、室内噴霧	介護
23 2～4階倉庫ドア取っ手ふき取り、室内噴霧	介護
24 2階会議室ドア取っ手、電気スイッチふき取り	看護
25 2階理髪室ドア取っ手、電気スイッチ、パーテーションふき取り	看護
26 検品場のドア取っ手、電気スイッチ、内部噴霧	厨房
27 配膳、下膳前後に噴霧	厨房
28 厨房内に入ったときに噴霧	厨房
29 配膳後、配膳車の台と取っ手をアルコール消毒	厨房
30 厨房入口取っ手、電気スイッチふき取り	厨房
31 冷凍・冷蔵庫部分のふき取り	厨房

26～31については業者搬入時、配膳下膳時等上記時間に間わず実施の事

放送内容！  
〇〇時になりました。各部署配布されています資料に従って感染症対策を実施して下さい×2

▲第二さわらび荘 消毒確認リスト

施設名	消毒回数	消毒場所・方法など
さわらび荘・常盤・白珠	9:00、11:00、14:30、17:00の4回	手すりや、エレベーターのボタン、トイレ、廊下などの共用部分をウルトラ水でふき取り
若菜荘	9:30、15:00の2回	面会場所の清掃活動や荘内の入居者様が触れるテーブルや全館の手すりの消毒。食堂入室時に職員、入居者様の手指消毒、および毎食後に消毒用布巾で各テーブルの消毒
フェリス福祉村	朝夕2回	フロアの消毒、出勤時の手指消毒
珠藻荘	9:30、13:40、16:00の3回	左記時間帯に担当者が館内放送を入れ、換気、除菌シートで手の触れる部分を拭いて消毒
あかね荘	10:00、13:45、16:30の3回	手すりやドアノブ、タンスや電気のスイッチなどのアルコール消毒。食事前の利用者様・職員の手指消毒、食事前後のテーブルや椅子のアルコール消毒
しろがね・すみれ	8:30、11:00、14:00、16:30の4回	左記時間に担当者が館内放送を入れ、手すりや机、椅子、電気スイッチなどをアルコールで拭いて消毒
明日香・明日香ホーム・すみれホーム	10:45、12:45、14:45の3回	放送にて注意喚起を行い、ドアノブや手すりなど汚染されやすい箇所を消毒



医療法人  
社会福祉法人

# さわらび会各施設の名称由来

## 萬葉集と様々な文化に思いを込めて

理事長山本孝之は青春時代を過ごした戦時中から萬葉集を愛読していました。はじめは山本病院で、その後設立していった福祉施設の名前もこの歌集から名づけられました。また萬葉集以外からつけられた名称の由来をご紹介します。今回名称の由来となった歌について理事長山本孝之が書いたものを改編し掲載いたしました。（谷）

### さわらび

石激る垂水の上の早蕨の

萌え出づる春になりけるかも

志貴皇子

「岩の上を激しく流れる滝のほとりではさわらびが芽を出す 春になったことだなあ」

寒くて長い冬がやっと終り、すべてが芽吹く春が来た喜びを、志貴皇子が素直にのびのびと歌いあげたこの歌は理事長山本孝之が萬葉集の中でも好きな歌です。理事長山本が最初に設立した山本病院の院内報に「さわらび」と初めて名付け、現在も月刊機関誌「さわらび」として受け継がれています。また医療法人、そして、豊橋市牛川町に社会福祉法人として初めて開設した特別養護老人ホーム、また福祉村に初めて開設した特養にも名づけられました。

### 珠藻荘

打麻を麻績王白水郎なれや伊良虞の島の珠藻刈ります

作者不明

「麻績王は海人あまなのだろうか（そうではないのに）伊良湖の島の海藻をお刈りになっている」

うつせみの命を惜しみ浪にぬれ

伊良虞の島の玉藻刈り食す

麻績王

「命が惜しいので 私は波に濡れながら伊良湖の島の海藻を刈り取って食べるのです」

福祉村に最初に作った身体障害者療養施設には天武天皇の時代に麻績王が流罪となった時に詠まれた歌とそれを受けて麻績王自身が詠った歌から名づけられました。

麻績王が流された場所については諸説あり萬葉集では伊勢国伊良虞（現在の愛知県田原市伊良湖または伊良湖岬にほど近い三重県鳥羽市神島町の神島）、日本書紀では天武四年四月 因幡に配流、風土記では常陸国行方郡板子に配流と記されています。また麻績王が詠ったとされる歌も後の世の詠み人が麻績王になりきって詠んだと言われています。



## 若菜莊

### 明日よりは若菜摘まむと標めし野に

#### 昨日も今日も雪は降りつつ

山部赤人

「明日からは若菜を摘もうと、野に標を張っておいたのに、昨日も今日も雪が降っています」

志貴皇子が滝のほとりに芽吹いたさわらびを見て「春が来た」と歌ったのに対し山部赤人はそろそろ若菜を摘む季節なのに昨日も今日も雪が降る様を見て「春よ来い」と歌っているように思います。様々な人生の中で辛く凍えるような冬の時代を過ごしてきた高齢者が安心して過ごせるよう理事長山本孝之が願いを込めて軽費老人ホームに若菜莊と名付けました。

## あかね荘

### あかねさす紫野行き標野行き野守は見ずや君が袖振る

額田王

「茜色の紫草の野を歩き、立ち入りが禁じられた天皇の御料地の野であなたが私に袖を振るのを野守に見つかってしまいます。」

### 紫草のにはへる妹を憎くあらば人妻ゆゑにわれ恋ひめやも

大海人皇子

「紫草のように美しいあなたが憎いなら人妻であるあなたをこんなに恋しくは思わないだろう」

天智天皇七年五月五日蒲生野（滋賀県南部）で行われた薬獵で詠われた歌。男性は薬の材料となる鹿を、女性は薬草を採る行事でその後行われた宴で読まれました。天智天皇の妻である額田王が御料地に立ち入り求愛の仕草である袖を振る禁断の恋を詠った歌に対し元夫である大海人皇子が返した歌。現在では宴での戯れの歌と言われています。

若菜莊開設の翌年作った知的障害者更生施設には、額田王が詠った歌から、あかね荘と名付けました。

## 明日香

### 飛ぶ鳥の明日香の里を置きて去なば

#### 君があたりは見えずかもあらむ

元明天皇

「明日香の里を置いて奈良の都に行ってしまうばあなたのいるところはどう見えないのでしょうか」

天智天皇の第四皇女であられた阿閉皇女は日並皇子と結婚され、文武天皇を産まれましたが、その文武天皇が崩ぜられたので跡をついで即位して元明天皇となられ、和銅三年には都を藤原宮から寧楽宮に遷されました。その新しい都へ行かれる途中（藤原京と奈良の都の中間地点の長屋の原）で、古都を見返られて詠われました。この中の「君」は、文武天皇のことではないかと、理事長山本はこう解釈し、これを読む度に胸がしめつけられる想いがしたとのこと。史実では藤原京で我が子である文武天皇と姉である持統天皇をこの地で亡くしていること、またこの歌は飛鳥浄御原京から藤原京へ遷都する際に姉である持統天皇が詠った歌を転用した歌であることが知られています。

あかね荘の次に作った知的障害者通所授産施設には、この歌より明日香と名付けました。

## ジユゲム

### 水鳥の鴨の羽色の青い馬

#### 今日見る人はかぎり無しといふ

大伴家持



「水鳥の鴨の羽のような青 その青馬を今日見る人は長寿を得るといいます」  
正月七日に行われていた青馬節会あおうあせちえという行事は邪気を払うために行われていたため、この行事を見た人は長寿になると言われるおめでたい歌です。病院の隣に建てた老人保健施設には、この歌からジューゲムと名付けました。

## しろがね

### 銀も金も玉も何せむに勝れる宝子に及かめやも

山上憶良やまのうえのおくら

「銀も金も玉もどれほどのがあろうか。どんな宝も子供には遠く及びはしない」

山上憶良が「子は宝」を詠いあげた歌ですが詠んだ時には齡六十を超えていたとのことです。

ジューゲムの次に作った福祉村障害福祉サービズ事業所にはこの歌よりしろがねと名付けました。

## はりはら

### 引馬野ひくまのにほふ榛原はりはら入り乱り衣にほはせ旅のしるしに

長忌寸意吉麻呂ながのいのみきおきまろ

「引馬野に美しく色づいている榛原に分け入って衣を染めなさい、旅のしるしに」

持統天皇が文武天皇に御位を譲られ、三河へいらっしゃった時にお伴してきた長奥磨ながのいのみきおきまろ（長忌寸意吉麻呂）が、御津みと（豊川市御津町）の引馬神社あたりの美しい景色をめでて詠った歌。旅先で衣を染める行為はその土地の神様のご加護を賜り身に纏う呪術的意味合いがありました。さわらび荘のお向かいに作ったグループホームには、この歌からはりと名付けました。

## しらたま

### 白珠しらたまは人に知られず知らずともよし

われし知れらば知らずともよし

元興寺僧侶がんこうじそうりよ

「白珠（真珠）の真の価値を人は知らない 知られなくても自分さえ知っていたらいい」

前出のはりはらはその後、場所を豊橋市平川町に移し定員も十八名と増員したグループホームに発展してゆきます。この歌から白珠と名付けました。

## とさきわ

### 八千種の花は移ろふ常盤とさきわなる松のさ枝を我は結ばな

大伴家持おわたのやかもち

「さまざまに美しい花は衰えてゆきます。常緑の松の枝に永遠の願いをこめて、私はそれを結びましょう」

散る花より散らない常緑の松を不変のものとして大切に思うと言う意味。豊橋市宮下町に開所いたしました地域密着型施設、常盤はこの歌より名づけられました。

## すみれ・すみれホーム

### 春の野にすみれ摘みにと来し

我ぞ野をなつかしみ一夜寝にける

山部赤人やまべのあかひと

「春の野にすみれを摘もうとやってきたのに、野があまりに気持ち良くて一夜過ごしてしまった」

二〇二一年五月、西幸町に開所いたしました障害福祉サービズ事業所す



みれ、共同生活援助事業所すみれホームはこの歌より名づけられました。

## カサデローザ

カサデローザはスペイン語で、「**薔薇の館**」という意味です。

薔薇の花言葉は色別であり、赤は愛・美・情熱、白は尊敬・純潔、赤＋白は温かい心、オレンジは信頼・絆などがあります。このように薔薇は幸せの象徴の花であります。カサデローザの中で暮らされる方々の幸せを願い名付けました。

## カサブランカ

カサブランカは、市中心部からもアクセスしやすい三ノ輪町に建てられています。白い壁を基調とし、欧風の建物を意識したモダンなデザインであり、スペイン語で「**白い館**」を意味します。

アメリカ映画の名作であり、カサブランカと聞いて青春時代を思い出す方も多いと思います。若い頃の楽しい思い出と共に愛される施設になってほしいと思います。

## カサデヴェエルデ

カサデヴェエルデはスペイン語で「**緑の館**」を意味し、豊橋の中でも緑豊かな杉山の地に設立しました。自然あふれる地域に緑の屋根をシンボルに建てられました。

## シャトーローズ八町

シャトーローズは英語で「**薔薇の城**」の意味です。

日本語で城と総称されるこの言葉は、元来、中世ヨーロッパにおいて建設された邸宅（マナーハウス）のことを示しています。そのため、防衛目的の城というよりも、むしろ自らの楽しみのためにシャトーを建設したとも言われております。お住まいになられる方々の素敵な邸宅になってほしいと願い名付けました。

## 天伯

天伯は、施設が建てられました町名であります。さわらび会は豊橋技術科学大学と包括的な連携・協力に関する協定を結んでおり、大学も広報誌「天伯」を発行しています。このように地域に親しまれる名称であり、地域の方々に愛される施設になってほしいと思います。

## フェリス福祉村

フェリスはスペイン語で「**幸せ**」を意味し、幸せな老後をここで過ごしていただきたいと思い、名付けました。平均寿命は年々延びており、セカンドライフを過ごす時間が長くなっています。フェリス福祉村で、健やかに豊かな生活を送っていただきたいと思えます。

## グループホーム フジ

二〇一八年五月に開所したグループホームです。五月に美しい花を咲かせる藤の花と、日本一誇らしい富士山のように高い目標と質の高いサービスを提供できるようにという願いの両方を兼ねて「フジ」と名付けました。

昨年3月号の  
理事長 山本考之が書いた原文





## クイズラリーを始めました!

〈特別養護老人ホーム さわらび荘〉

さわらび荘玄関前に設置した「みんなの伝言板」は現在、地域の小学生の皆さんに活用していただいています。さらに楽しく活用していただこうと、このたび「クイズラリー」を始めました。

伝言板に毎週、クイズを出題。子どもたちには施設が準備した回答用紙に、答えの頭文字を記入してもらいます。この頭文字をつなげると、ある言葉になる仕組みです。

コロナ禍で子どもたちとの交流が少なくなっていますが、少しでも気軽に立ち寄れる施設になればと思います。(渡邊憲)



## 施設内に白珠神社がお目見え

〈グループホーム 白珠〉

コロナ禍により、今年も初詣に出かけることは困難な状況でした。そこで、職員の発案により施設内で初詣しようということになりました。

昨年十一月頃から入居者の皆様と一緒に鳥居作りを開始しました。ペットボトルを集め、赤い紙を丸めては広げ、布を切つては貼っていきます。これらを一つつ組み立てて土台を作り、完成させました。

元日には、入居者の皆様で初詣を行いました。一月中に撤去予定でしたが、完成度が高く、そのまま白珠神社として残り、入居者様が気軽に参りできるスポットになっています。(安藤)



## 骨密度と栄養バランスをチェック

〈さわらび地域包括支援センター〉

西郷校区の高齢者を対象に一月十八日、ミニ健康講座を開催しました。十四名に参加いただき、明治乳業様による骨密度測定と、包括からは低栄養チェックを行いました。

栄養チェックをする中で、一人暮らしの方は、好きなものが多くなることや、食品数を増やしていくなどが課題として上がりました。また地域柄、農作業の繁忙期には、食事の準備に時間がかけれないなども考えられ、栄養バランスを崩す原因のひとつではないかという話も出ました。

骨密度測定は、年齢と性別での標準値が示された用紙に自分の骨密度が表記されたものをお渡しして、カルシウムの取り方を考える機会に。これからも、お役に立つ情報や体験を提供することで、皆様に楽しく元気にお過ごしただけだと思います。(松下)



## 中部福祉保育医療専門学校実習受け入れ

〈第一さわらび荘関連施設〉

第二さわらび荘、天伯、カサデヴェルデ、グループホームフジにて、学校法人さわらび学園の中部福祉保育医療専門学校生徒計十六名の実習受け入れを行っています。新型コロナウイルス感染症対策を十分に行いながら、未来の介護を担う生徒の学習をサポートしていきます。(塩見)

- 第二さわらび荘
    - 一月三十一日から十五日間 五名
    - 一月三十一日から二十日間 二名
  - 天伯
    - 一月三十二日から十五日間 二名
  - カサデヴェルデ
    - 二月二十八日から五日間 一名
  - グループホームフジ
    - (A) 二月二十一日から五日間 二名
    - (B) 二月二十八日から五日間 二名
    - (C) 三月七日から五日間 二名
- (A、B、Cはそれぞれ別の生徒)



## 利用者様の尊厳を守る 虐待防止の取り組み

～特別養護老人ホーム 第二さわらび荘～

二〇二二年の介護報酬改定で、全ての介護サービス事業者を対象に、利用者の人権の擁護、虐待の防止等の観点から、虐待の発生や再発を防止するための委員会を開催すること、指針を整備すること、研修の実施や担当者を定めることが義務付けられました。以前よりさわらび会では虐待防止の取り組みの一環として、職員を対象に虐待に関するセルフチェックを実施しており、第二さわらび荘でも虐待に関するセルフチェックを活用したセルフチェックを年に三回実施し、職員の虐待防止に取り組む体制を整えています。

利用者様に安心して生活をしていただき、ご家族様にも安心していただける施設運営を目指して、これからも法人全体で虐待防止に向けた取り組みを継続していきたくと考えています。 (東郡)

項目	はい	いいえ
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		

## 豆まき会

～福祉村保育園～

二月三日、豆まき会を行いました。子どもたちは作った鬼のお面や豆入れを身につけ、紙芝居シアターを見たり、節分の由来の話を聞いたりしました。

園児が「節分キュータマダンシング」を踊っていると鬼が登場。怖くて泣いてしまう子もいましたが、一生懸命豆を投げ鬼を退治しました。

その後、福の神が登場し、お菓子まきをしました。 (橋本)



## 新年会をやりました

～障害者支援施設 珠藻荘～

一月十九日新年祝賀会を行いました。感染症対策として各階で行い、施設長の新年の挨拶から始まり、利用者の皆様は、いつもより豪華な昼食を召し上がりました。厨房職員による握り寿司のパフォーマンスに皆様喜ばれ、食事を楽しんでおられました。

一月十四日に新年会を行いました。二〇二二年のカレンダーを作成し、今年の干支である寅の練きりを食べました。 (伊藤)

～障害者支援施設 あかね荘～

一月十四日に新年会を行いました。二〇二二年のカレンダーを作成し、今年の干支である寅の練きりを食べました。 (伊藤)



～福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね～

一月十四、十七日に新年会を行いました。昼食にはオードブルやパスタなどを用意し、食べたいものをそれぞれ選んでもらいました。利用者の皆様には普段の昼食では並ばない料理に喜んでいただけました。

午後からはホットケーキを作りました。焼きあがるまでの間に福笑いやすごろくを行いました。

今年も良い一年となるよう様々なイベントを行っていきたくと思います。 (宮下)

～障害福祉サービス事業所 すみれ～

一月十七日に新年会を行いました。利用者の皆様と職員でじゃんけん大会を行い、景品を選んでいただきました。

その後、お好み焼きを作りました。生地を混ぜたり、裏返すなどの調理作業を職員と共に楽しみながら作りました。でき上がったお好み焼きはおいしそうに召し上がられていました。

今後利用者様のご様に楽しんでいただける行事を実施していきたく思います。 (青山)



# だれでも旅人 たびびと

「旅」が心身にもたらす効果は様々であり、

ストレスの軽減、運動不足の解消、創造性の向上、幸福感を感じると言われています。



近年、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、外出を自粛されている方も多いと存じます。今回は、あかね荘で知的障がいの方が外出する際に気を付けていることをご紹介したいと思います。

あかね荘へ入所されている方は、重度の知的障がいをお持ちの方が多く、自主的な手洗い・うがい、マスクを着用するなど感染防御をすることが困難です。以前は、市内の公園で散歩をすることが日課となっておりましたが、感染防御をすることができない観点から、公園での散歩を中止し、自然を感じられる場所をメインルートとしドライブを楽しんでいただいています。バスの中も密にならないよう工夫をし、バス車内も消毒・換気を取り入れております。

公園のトイレへ行く際も、使用前後にアルコール消毒を実施し、感染予防に努めています。

## 「だれでも旅人」執筆者

あかね荘 生活支援員  
小寺 莉可

コロナ禍で、外出や外泊の自粛が続いています。新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、利用者様と楽しく外出がしたいです。

トイレも、介助の必要な方が多くいらつしやるため、障がい者用のトイレがあるのかも事前に確認する必要があります。また、重度高齢化も見られていますので、段差はないか、バリアフリー化されているかも行き先を決める重要なポイントです。

ドライブ以外にも、福祉村内を散歩し、利用者様のストレス軽減・運動不足の解消に繋がるよう、今後も支援して参ります。

Vol. 168  
relay column

さわらび会  
のわ

福祉村老人保健施設 ジュグム  
介護福祉士

高柳 知佐子



皆さんはどんな

趣味を持っていますか？

それぞれ様々な趣味が挙げられ、それが楽しさだったり癒しだったりするものだと思います。しかし新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって今までは趣味に費やすことができた時間を今では制限せざるを得ない方もいらつしやるのではないのでしょうか？

私もその内の一人で、今は趣味の登山を自粛していますが、NHKのBSプレミアムで放映されている「にっぽん百名山」という番組で紹介されている山を見たりして今は違う形で山を楽しんでいます。にっぽん百名山、日本にはそう選定される山が百座あり、私が今までに登ったにっぽん百名山の中で印象に残っている山は槍ヶ岳です。北アルプスに位置し、標高三一八〇メートル、日本で五番目に高い山です。山の麓から見える壮大な姿と山頂から見える三六〇度の大パノラマの展望に感動したことは今でも鮮明に覚えています。コロナ禍も三年目に入り、まだ登山の再開の見通しは立っていませんが、今後安心して登山を楽しめる時がきたらまだ登っていないにっぽん百名山に挑戦したいと思っています。



私の故郷はフィリピンの七、六四〇の島々の中で最大のルソン島にある美しく平和な場所です。ラグナは温泉、湖、古い教会、お祭りで有名です。ココナツから作られたブコパイのような最も有名でおいしい食べ物もあります。また、カラバオ（水牛）のミルクから作られた白いチーズ。そして、ランゾネスという果物です、サイズと味はブドウの様です。健康的で安い果物（一キロ当たり八十円）です。ラグナはホセ・リザルの故郷でもあり、フィリピンの国民的英雄です。彼はフィリピンで最も有名な人物であり、フィリピンのお金で彼のイメージを見る事ができます。

故郷が恋しいけれど、コナノのせいで帰れません。あなたがフィリピンを旅行したいなら、私の美しい故郷を訪ねてみてください。

第一さわらび荘

# 私の故郷

アルカラ ローレンス ジャン マカバサグ

出身 ● フィリピン ルソン島 ラグナ州 カバヤオ市  
 学歴 ● POLYTECHNIC UNIVERSITY  
 OF THE PHILIPPINES  
 資格 ● 臨床心理士




ブコパイ

フィリピン ルソン島周辺の主要都市



白いチーズ



ホセ・リザル



ランゾネス



第94回 さわらびキッチン

## 栄養士のつぶやき

若菜荘 栄養士 宮脇優子

三月三日の「ひな祭り」は「桃の節句」「上巳の節句」とも言われ、ひな人形を飾り、女子の健やかな成長を願う行事で元々は人の代わりに人形を流して禊(みそぎ)をしていたことから人形を飾るようになったそうです。

菱餅は古代の中国の上巳節で食べられていた母子草のお餅から由来し、母と子が健やかであるように願いが込められています。それが日本ではよもぎ餅になり、江戸時代には白い餅が、明治時代にくちなしの赤い餅が加わり三色となりました。

ひな祭りと言えばちらし寿司ですが関東では酢飯の上に生魚や各種の具をきれいに並べ一人前ずつ盛り付けられていました。

関西のは酢飯に小さく切った具を混ぜて、その上に錦糸卵や海苔などを散らします。基本的には生は用いず煮たり焼いたりした具を用い、大きな器に盛られることが多かったようです。

いろいろな形に工夫をして楽しめると思いますが、この原稿を書きながらワクワクしてきました。料理って食べるだけでなく作る楽しみもありますよね。皆さんも作ってみてはいかがでしょうか。





### ◆病院シユケム

- 1月11日 シユケム幹部会
- 12日 病院幹部会(理事長・ゆかり副理事長参加)
- 12日 豊橋技術科学大学にて学生・教職員との健康管理・健康相談を香藤友紀子医師が行った
- 18日 衛生委員会
- 20日 豊橋市社会福祉協議会主催の認知症座談会(つじが丘地域福祉センター・豊橋市)にて伊沢弘之副院長が助言
- 24日 豊橋技術科学大学にて学生・教職員の健康管理・健康相談を香藤友紀子医師が行った
- 26日 豊橋技術科学大学にて学生・教職員の健康管理・健康相談を香藤友紀子医師が行った
- 27日 感染対策委員会
- 27日 医療安全委員会
- 28日 C P C (理事長参加)
- 28日 経営企画会議(理事長・ゆかり副理事長参加)

### ◆さわらび白珠・常盤

- 1月6日 介護認定審査会(施設長)市役所
- 7日 認知症介護リターナー研修(宮崎・盛内・上坂・西村)名古屋
- 11日 主任ケアマネ会議(白井秀・福井つじが丘地域福祉センター)
- 12日 サラ相談窓口(伴)エムキャンパス
- 13日 石巻民生走例会(白井秀・福井つじが丘地域市民館)
- 17日 愛知県庁住宅共同事例検討会(日下部)東部社協
- 17日 愛知県庁介護支援事業者連絡協議会研修(白井秀・豊田保健師会)Web
- 18日 愛知県老人福祉施設協議会施設長会議(施設長)Web
- 20日 かつくりハウス骨密度測定(松下)かつくりハウス
- 20日 介護認定審査会(施設長)市役所
- 25日 さわらび荘実地指導
- 26日 サラ相談窓口(長神)エムキャンパス

### ◆第2さわらび荘・カサデローザ・カサデウェルテ・カサブランカ・天伯・フジ

- 1月6日 高齢者ケアを支える女性の会研修会(山本施設長)大阪
- 14日 第2さわらび荘誕生会
- 18日 愛知県老人福祉施設協議会施設長会議・臨時総会(山本施設長)Web
- 20日 日本介護支援協会役員勉強会(山本施設長)Web
- 21日 グループホームフジ誕生会
- 21日 日本認知症グループホーム協会三重大会実行委員会・企画委員会合同委員会(山本施設長)Web
- 25日 第2さわらび荘家族会役員会
- 31日 第2さわらび荘開業施設経営会議
- 2月1日 中部福祉保健医療専門学校実習生受入(第一・天伯・カサデウェルテ・グループホーム)
- 2月2日 2021年度E P A インドネシア介護福祉士候補生就労開始
- 2日 豊橋市介護保険関係事業者等連絡会運営委員会(山本施設長)Web
- 第2さわらび荘・カサデローザ・愛知県議会議事堂選出議員補欠選挙不在者投票

### ◆シャトーローズ八町

- 1月10日 八町デイ行事活動 吉田神社初詣 14日
- ◆珠蔭荘
- 1月5日 自治会役員会
- 10日 生活向上委員会
- 12日 バストリフ外出利用者ら参加サンテパルク田原 鐘開き
- 珠蔭荘経営会議

### ◆第2回医療的ケアに関する検討会(鳥居あいつピア)

- 13日 第2回医療的ケアに関する検討会(鳥居あいつピア)
- 19日 新年祝賀会
- 20日 こども通所事業所連絡会(鳥居 高山学園)
- 20日 自立支援協議会運営会議(鳥居あいつピア)
- 20日 サービス評価委員会
- 20日 虐待防止委員会
- 20日 感染症リスクマネジメント委員会
- 20日 理美容(男性・女性) Web
- 26日 生活支援専門部会(鳥居) Web
- 28日 日中支援型グループホーム検討会(鳥居) Web
- 2月3日 副安全運転管理者講習(施設長)ライブポート

### ◆フェリス福祉村

- 1月11日 習字クラブ
- 17日 採用面接(山本ゆかり専務理事)
- 18日 習字クラブ
- 25日 習字クラブ
- 26日 誕生会
- 2月2日 採用面接(山本ゆかり専務理事)
- 2月2日 愛知県議会議員選挙不在者投票

### ◆若菜荘

- 1月7日 初詣
- 10日 素盞鳴神社清掃
- 11日 一服会
- 13日 初詣
- 14日 歯科勉強会
- 14日 内容の日
- 19日 喫茶なかよし
- 21日 福祉村公園清掃
- 27日 映画鑑賞会
- 28日 誕生会
- 2月1日 不在者投票日

### ◆あかね荘

- 1月6日 経営会議
- 12日 班長会議
- 12日 自治会・誕生日会
- 12日 あかねホーム会議
- 13日 自立支援協議会相談支援事業所連絡会事例検討会(木村 佐志)
- 14日 新年会
- 18日 支援会議
- 19日 合同班会議
- 19日 食生活改善委員会
- 19日 感染症会議
- 19日 環境美化会議
- 19日 訪問理容
- 20日 東海地区知的障害関係職員等研究協議会(谷野) Web
- 20日 自立支援協議会 運営会議(鈴木 木村)
- 22日 自立支援協議会就労支援事務局会議(鈴木)
- 22日 福祉職(医療職)のためのA C P 入門(坂野) Web
- 25日 まちなか絵画展表彰式(鈴木)
- 25日 サービス管理責任者実践研修(坂上) Web
- 26日 サービス管理責任者実践研修(坂上) Web
- 27日 自立支援協議会 生活支援専門部会(鈴木)
- 27日 全国知的障害福祉関係職員研究大会(新井) Web

### ◆明日香

- 1月13日 青ハト
- 14日 自治会日
- 16日 工賃支給日
- 16日 陶芸教室
- 19日 明日香ホーム出張美容室
- 19日 明日香ホーム支援会議
- 2月2日 ケース会議
- 2月2日 虐待防止研修
- 3日 経営会議
- 28日 全国知的障害福祉関係職員研究大会(新井) Web
- 31日 自立支援協議会日中支援型グループホーム会議(鈴木)
- 31日 虐待防止権利擁護研修(高柳)

### ◆すみれホーム

- 1月19日 すみれホーム支援会議
- 23日 出張美容室
- 28日 自立支援協議会日中支援型グループホーム会議

### ◆しろがね

- 1月14日 新年会
- 17日 新年会
- 19日 おやつ作り
- 19日 リスクマネジメント研修(磯部) Web

### ◆すみれ

- 1月7日 書初め
- 17日 新年会
- 25日 おやつ作り
- 26日 避難訓練

### ◆各施設共通

- 1月7日 高齢福祉部会議
- 12日 在宅医療福祉部 Web
- 13日 のびるんdeスクール・芦原小学校訪問
- 17日 のびるんdeスクール次年度打合せ
- 20日 さわらび会職員研修「リスクマネジメント研修」Web
- 20日 利用者へ寄り添う会議Web
- 27日 障害福祉部会
- 27日 朝食情報交換会
- 27日 のびるんdeスクール玉川小
- 28日 さわらびグループ経営企画会議 Web
- 29日 新型コロナウイルスワクチン集団接種 第2さわらび荘
- 31日 障害福祉部会
- 2月2日 1丁担当者会議 Web



## さわらび会後援会寄附ご芳名

令和4年1月6日～令和4年2月5日

豊橋市東脇三丁目1-17	森田由利子氏	10,000円
豊橋市野依町字西物草12	家具の街ヨコモランド	20,000円
豊橋市小池町36-1	共和印刷(株)	5,000円
豊橋市入舟町21	(株)三恵薬品	10,000円
豊橋市駅前大通一丁目55 サーラタワー	サーラエナジー株式会社	10,000円
豊橋市野依町字山中19-14	福祉村病院職員有志	1,000円
豊橋市瓜郷町前川50-1	(有)東三らぼセンター	20,000円
	匿名氏	3,000円
	匿名氏	1,000円
	匿名氏	10,000円

たくさんのご寄付ありがとうございました。

計 **90,000円**

現在までにご寄附いただきました金額は  
**895,744,661円**

### ●福祉用具紹介のコーナー

## スライドフィットEX

使用者の体格や症状に合わせて幅や高さ、ハンドル角度を自由に変えることができる歩行器です。組み立て、折り畳みがワンタッチにでき、とてもコンパクトに折り畳むことが可能で持ち運びにも便利。車輪付きタイプもあります。

(さわらび地域包括支援センター 白井)



※1割負担(218円/月(税込))

レンタル料は事業所によって価格は異なりますのでお問い合わせください。

**問い合わせ先** 福祉サービス株式会社 ☎(0532)66-1011

## ～障害福祉サービス事業所 明日香～ 展覧会への出展

1月22日～2月23日東京都中野区の商店街にて「NAKANO 街中まるごと美術館!アール・ブリュットー人の無限の創造力を探求する2022-」が行われ、辻勇二様が3点の作品を出展しました。

また、2月8日～13日の期間、豊川市の桜ヶ丘ミュージアムにて「あいちアールブリュットサテライト展」が開催されました。三河地方の作品展示の企画に、辻勇二様、平木場郁央様、服部憲政様が作品を出展しました。

今後も利用者様の作品を様々な所で見ていただけるよう、より一層アート活動の支援にも力を入れてまいります。  
(安田)



## ありがとうございました ～福祉村病院～

阿部芳子様より、ポータブルトイレをいただきました。



### ＊お礼コーナー ありがとうございました＊

※豊橋善意銀行を通して

▼金子正巳様※

サニーレタス寄贈(グループホーム 常盤・珠藻荘)



す さ の お

# 野依の素盞鳴神社に初詣に行きました

## ～軽費老人ホーム 若菜荘～



す さ の お  
1月7日と1月13日の2日に分けて、野依町の素盞鳴神社に初詣に行きました。

若菜荘自治会では、平成元年ごろから現在まで、地域のためになる活動をしようと、自治会による素盞鳴神社の清掃活動を続けており、今でも毎月欠かさずに清掃を行っております。

毎月の清掃活動ではお元気で歩行に心配のない方が掃除に行くため、初詣では、普段は行けない方などにも参拝していただきました。

若菜荘と長いご縁のある素盞鳴神社に参拝でき、参拝された入居者様も喜ばれておりました。 (白石)

- 福祉村病院  
☎ (0532) 46-7511
- 福祉村老人保健施設 ジュゲム  
☎ (0532) 46-7501
- 特別養護老人ホーム さわらび荘  
☎ (0532) 54-3501  
法人本部 豊橋市浪ノ上町7-2
- グループホーム 白珠  
☎ (0532) 66-0082
- 地域密着型サービス事業所 常盤  
☎ (0532) 62-3370
- 特別養護老人ホーム 第二さわらび荘  
ケアハウス カサ デ ローザ  
☎ (0532) 37-1209
- 特別養護老人ホーム カサ ブランカ  
☎ (0532) 69-1701
- 地域密着型サービス事業所 カサ デヴェルデ  
☎ (0532) 23-5552
- 特別養護老人ホーム 天白  
☎ (0532) 48-1113
- グループホーム フジ  
☎ (0532) 54-5477
- 軽費老人ホーム 若菜荘  
☎ (0532) 48-1138

- 障害者支援施設 珠藻荘  
☎ (0532) 47-1050
- 障害者支援施設 あかね荘  
☎ (0532) 48-2825
- 障害福祉サービス事業所 明日香  
☎ (0532) 46-6579
- 福祉村障害福祉サービス事業所 しろがね  
☎ (0532) 48-1032
- あかね荘 障害者生活支援センター  
☎ (0532) 38-9090
- サービス付き高齢者向け住宅 シャトーローズ八町  
☎ (0532) 52-0005
- 介護付き有料老人ホーム フェリス福祉村  
☎ (0532) 47-2202
- 障害福祉サービス事業所 すみれ  
☎ (0532) 38-5077
- 共同生活援助事業所 すみれホーム  
☎ (0532) 29-8180



医療法人・社会福祉法人  
**さわらび会**  
理事長 山本孝之

### 編集後記

珠藻荘の名称由来となった歌に詠われた麻績王について恒松侃つねまつただし著「麻績王の流刑地を巡つて」という興味深い文献があります。伊良湖は伊勢との結びつきが強く江戸時代は吉田宿(豊橋市)から船でお伊勢参りに向かう人が絶えなかったほどの重要な海路でした。やはりらの名称由来となった歌が詠まれた持統天皇の三河行幸もこの海路を使用しましたし現在でも伊勢に向かうには海が荒れなければ伊良湖岬からフェリーを乗り継いで行くのも早いです。温暖で風光明媚な太平洋の絶景スポットで当時の都に近い交通の要所にあるリゾート地が流刑地だったとは信じられなかったのです。この文献では流罪の重軽と配流先についての解説(流刑地は軽罪でも越前や安芸、重罪だと伊豆などより遠方)万葉集にある「伊勢国伊良虞嶋」という地名も正確でないこと、また麻績王の子供が伊豆や五島列島に配流されたことを考えると日本書紀に記されているように因幡国(鳥取県東部)への流配されたという説が述べられています。(谷)